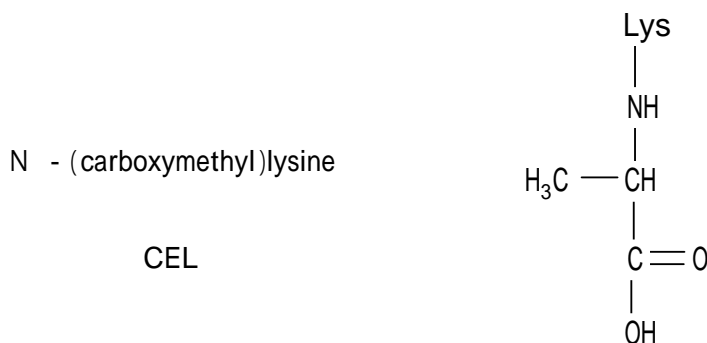


Advanced Glycation End Products (AGEs) 抗 CEL モノクローナル抗体 (Clone No. KNH-30)

AGEs (Advanced Glycation End Products) は、タンパク質の非酵素的糖付加反応(メイラード反応)により、シッフ塩基、アマドリ転移生成物(前期生成物)を経由し、脱水、酸化、縮合などの複雑な反応を受けて形成される最終生成物です。AGEs は、蛍光・褐色・分子架橋形成などの特徴の他、AGEs 受容体により認識されるという生化学的特性を有しています。近年の抗 AGEs 抗体による解析の結果、(1)ヒト水晶体(加齢に伴う増加)、(2)糖尿病性腎症や慢性腎不全の患者の腎近位尿細管、(3)糖尿病患者の網膜、(4)糖尿病性神経障害患者の末梢神経、(5)粥状動脈硬化病変部、(6)透析性アミロイド - シスの 2-マイクログロブリン、(7)アルツハイマー病患者の老人斑、(8)CAPD 患者の腹膜、(9)弾力線維症の皮膚のエラスチン、(10)セロイドリポフスチンなどに AGEs が蓄積することが分かってきました。これらの知見は、老化自体や老化に伴う慢性疾患に AGEs が深く関与していることを示唆しています。

CEL はメチルグリオキサール由来の AGEs で、メチルグリオキサールは解糖系及びポリオール経路から生成します。McLellan らは 1 型糖尿病患者の血液中メチルグリオキサール濃度が健常者に比べて約7倍の高値を示すことを報告しております。ヒトレンズ蛋白における CEL の蓄積量は CML とほぼ同じレベルであり、CEL は加齢や、加齢に伴って発症の増加する糖尿病合併症のマーカーになると期待されます。

容量	50µg (200µL/vial)
形状	マウスモノクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2%ブロッカー(安定化蛋白)、0.1%proclin 含有]
保管方法	- 20℃以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4℃で保存し、お早めにご使用下さい。 凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
クローン番号	KNH-30
サブクラス	IgG1
製造方法	CEL-BSA で免疫した BALB/c マウスの脾臓細胞とマウスミエローマ P3U1 を融合して得たハイブリドーマを BALB/c マウス腹腔内で増殖させ、腹水を採取。採取した腹水より Protein G アフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	組織染色: 5 ~ 10µg/mL ELISA: 約 0.1 ~ 1.0µg/mL



Advanced Glycation End Products (AGEs)
抗 CEL モノクローナル抗体 (Clone No. KNH-30)

【参考文献】

1. Ahmed MU, Brinkmann E, Degenhardt TP, Thorpe SR, Baynes JW: N ϵ -(Carboxyethyl)lysine, a product of the chemical modification of proteins by methylglyoxal, increases with age in human lens proteins. *Biochem J* 324:565-570, 1997
2. Degenhardt TP, Thorpe SR, Baynes JW: Chemical modification of proteins by methylglyoxal. *Cell Mol Biol* 44:1139-1145, 1998
3. Mclellan AC, Thornalley PJ, Benn J, Sonksen PH: Glyoxalase system in clinical diabetes mellitus and correlation with diabetic complications. *Clinical Science* 87: 21-29, 1994

* 参考文献は CEL の概要であり、本抗体使用例ではありません。

製造元

 株式会社トランスジェニック

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp